

来年の参院選比例候補 7氏を発表

近畿は大門参院議員

日本共産党は12日、来年夏の参院選比例候補に7氏(第一次分)を発表しました。「フレッシュで行動力抜群、政策にも通じた日本共産党が誇るベストメンバー」です。850万票、得票率15%以上が目標。いっせい地方選勝利と一体で勝利へ全力を尽くします。近畿を活動地域にするのは大門実紀史(だいもん・みきし)参院議員。市田忠義副委員長・参院議員は今期で議員を勇退します。

近畿で育った人間です。よろしくお願ひします

大門さんのあいさつ

参議院議員の大門みきしです。いままでは東日本を活動地域としてきましたが、元々、生まれは京都で、本家は大阪の造り酒屋、大学(中退)は神戸と、近畿で育った人間です。演劇をこころざし上京しましたが挫折、その後、日本共産党に入党し、建設労働運動にたずさわったあと、2001年、参議院議員になりました。

国会では経済問題を中心に取り組んでまいりました。小泉内閣の時は、「構造改革」をかかげた竹中平蔵氏と激しくたたかいました。そして今、くらしを破壊するアベノミクスとの論戦に燃えています。

近畿は市田忠義副委員長が活動されてきた地域であり、全国で最も党勢の強い地域です。市田さんの足元にも及びませんが、精一杯努力して、現場の要求に答えられるようになりたいと思っています。お力添え宜しくお願ひ致します。



プロフィール【役職】党参院国対副委員長。予算委員会、財政金融委員会、地方・消費者特別委員会所属。党建設国保対策委員会事務局長、党消費者問題対策委員会事務局長、党中央委員。

【略歴】1956年1月10日 京都市紫野生まれ。59歳。京都市立月輪中学・日吉ヶ丘高校卒、神戸大学中退、全建総連中央執行委員、日本共産党政策委員を経て、2001年参院議員に初当選。現在3期目

【座右の銘】意気に感じる心**【趣味】**山歩き、映画をみること、本を読むこと(乱読)、絵本の収集

ご支援に心から感謝します 市田忠義副委員長のあいさつ

来年夏の参議院選挙に立候補せず、勇退することになりました。引き続き任期いっぱい、全力でがんばります。また、議員はやめても、次期党大会までは副委員長の任務を果たさなければなりません。

体はいたって元気です。近畿の皆さんのこれまでのご支援、ご協力に心から感謝し、御礼を申しあげるとともに、今後ともどうかよろしくお願ひします。

■発表された比例候補者(大門氏を除く)

田村智子49・現=参院議員 1期(東京) 岩淵友38・新=党福島県常任委員(北海道、東北) 奥田智46・新=前埼玉県議(北関東) 椎葉寿幸38・新=党千葉県書記長(南関東) 武田良介35・新=党長野県常任委員(東海、北陸信越) 春名直章55・新=党高知県書記長、元衆院議員(中国・四国)

